

# 大谷小中学校だより

NO.3  
令和5年 6月27日  
珠洲市立大谷小中学校

湿り気の文化から生みだされたもの

校長 上田 辰美

梅雨の時期に入っていますが、湿度が低いこともあり、例年よりは過ごしやすい日が多いように思います。

日本人がきれい好きで、清潔な民族であると言われるのは、この湿度の高さと関係しているそうです。この梅雨の時期に健康を維持するために入念に手洗いをし、行水を経て入浴の文化を持つようになったのだとか。水の豊かな国であることも影響していると考えられます。江戸時代には、庶民にまで入浴の文化が浸透していましたが、同時期のフランスでは、体臭を香水で隠していた時代で、日本人の入浴の習慣は世界に類をみないことだったようです。国の風土と生活の繋がりの深さを改めて感じます。

30代の頃、2週間のアメリカでの研修に参加したことがあります。海外が苦手な私は、日本の食べ物や薬を沢山持参しました。甘いものとして、俵屋の飴を持って行き、疲れた時に食べようと考えていました。しかし、アメリカ西海岸では、その飴はスプーンが入らないほどかちんかちんになり、一さじも食べることができませんでした。そのことを話すと、日本文化が好きなアメリカ人が障子を購入し、自宅で使用したところ、ぱらぱらと障子が外れ、使用できなかったことを教えてもらいました。空気が乾燥しているからだそうです。夏目漱石の『草枕』の世界は、日本の湿り気の雰囲気の中で展開していると言っていた友人の言葉を思い出しました。「日本の山は青い」と言った鑑真和尚の言葉も、湿り気の中で見た山の青さだったのかもしれませんが。

日本は、この湿り気に困りながらも、この湿り気の中での生活と上手に向きあってきたのだと思うと、不都合を不都合と捉えず、そこで生まれてくる知恵や文化は面白いものだと感じます。

先日行われた奥能登卓球大会では、子どもたちにたくさんの成長を感じることができました。

昨年度、「なぜ卓球部しかないのか。卓球が好きではない。他の部活がしたいからやる気が出ない。」と言っていたこともありましたが、9年生のひなさん、らいきさんが「卓球部しかないのだし、するからにはしっかりと部活動をしたい。」という思いを伝え続けるミーティングを重ね、自分たちで部活のルールを決めて改善を目指しました。すると、部活動に声が出て、元気が出て、活気が出てきました。行動もてきぱきしてきました。結果、大会ではあと1点、あと1セットという試合が続き、粘り強い試合展開が多くなりました。子どもたちの表情もぐっとよくなりました。

今、体育館には、それぞれの目標シートが掲示され、各自が超えるべき自分の壁に挑んでいます。

変えることのできない現状を憂えるよりは、目標をもって現状の中でできることに取り組み、学校生活を楽しむことができる子どもたちの育成に努力してまいります。

## ■ 大谷学校運営協議会 5月26日(金)

学校経営方針の説明後、「さらに学校生活を楽しむにはどうしたらよいか」というテーマについて、グループで協議しました。今回は、初めて後期生徒全員が参加し、委員の皆さんと一緒に学校生活等について話し合いました。和やかな雰囲気の中で、生徒たちは、自分の考えを率直に伝えたり、地域の皆さんのお話に聞き入ったりしていました。委員の皆様には、温かいお言葉をいただき励みになりました。ありがとうございました。

## ■ 歯みがきクイズラリー 5月29日(月)

昼休みに、全校児童生徒がペアとなり、校内を回りながら歯に関する問題を解きました。保健体育委員の企画・運営により、子どもたちは楽しみながら歯の健康を守るについて考えていました。

## ■ 交通安全教室・避難訓練(不審者対応)・防犯教室 6月1日(木)

2限目に、不審者対応の避難訓練と防犯教室を行いました。警察の方から、不審者に遭遇した時に大切なことや、いきなり腕をつかまれたときの対処法をご指導いただきました。

3限目は、前期児童のみ交通安全教室を行いました。1年生は、横断歩道の渡り方について、動画を見ながら学びました。3~6年生は、自転車で横断歩道の渡り方や、道路に車が止まっていた時の走行について練習しました。子供たちにとって、日常生活の様々な場面で自分の命を守ることを考える機会となりました。ご指導いただきました珠洲警察署の皆様、ありがとうございました。

## ■ 授業参観 6月9日(金)

今年度の2回目の授業参観を行いました。5.6年生の総合的な学習の時間では、空き家問題などについて保護者の皆さんと意見交流する中で、子どもたちは新たな課題を見つけました。他にも、英語科でのインタビューなど、子どもたちが楽しんで自分の考えを伝える授業が多くみられました。今後も、子どもたちが「ガチャガチャわいわい」と自分の言葉で語る授業を目指していきます。

## ■ 館そらみさんとのワークショップ 6月13日(火)

今回は、「最高の作品をつくる~このメンバーでしかつくりえないもの~」というテーマで、グループごとに動きだけで与えられたお題を伝えるというものでした。そらみさんとのワークショップでは、毎回子どもたちの発想力や表現力に驚かされます。ねらいであった「自分の殻を破る」ことを、これからの学校生活でも大切にしていきたいと考えています。

## ■ 激励会 6月16日(金)

能登地区卓球大会に向けて、5.6年生の企画・運営による激励会が開催されました。出場選手は、一人一人大会に向けての意気込みを、具体的に発表していました。また、初めての試みとして、「金のラケット、銀のラケット」という劇や、ご指導いただいている前先生・9年生の保護者のビデオメッセージなどがあり、5.6年生の「最後まであきらめないで」という選手への思いの伝わる激励会となりました。

## ■ 能登地区卓球大会 6月17日(土)女子団体・18(日)個人

七尾総合体育館を会場に、能登地区卓球大会が行われました。女子の団体戦では、決勝トーナメントに進出し、個人戦では、ひなさんとしゅんすけさんが3回戦と健闘しましたが、県大会出場は叶いませんでした。奥能登大会に続き、強い相手にもあきらめずに果敢に攻める場面が多くみられました。9年生がミーティングを重ねながら大切にしてきた「声を出すこと」や「周りを見て動く」ことは、新チームにも受け継がれることと思います。





## ～子どもたちの思い～

### 防犯教室・交通安全教室

●ぼくは、いままでこうつうるーをまもっていました。きょうのべんきょうで、「とまる、みる、まつ」がだいじだとおもいました。これからも、くるまにきをつけてがっこうにいけます。（りゅうき）

●交通安全教室でのかんそうは、まず、自てん車ののり方のルールが分かったのがよかったです。自てん車は右からのるんじゃなくて左からのると正しいことが分かりました。スピードをあんまり出さないことが分かったのがよかったです。自てん車をのるときにはこのルールをまもりたいです。（こうが）

●今日は、ふしん者につかまれた時どうするのかを教えてくださいました。「いかのおすし」も教えてくださいました。意味は、いかない、のらない、大声を出す、すぐににげる、知らせる。覚えておこうと思いました。そして、外へ出て自転車の乗り方を教えてくださいました。自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶるように言われました。信号機が青になったら、後ろを見て、左と右を見て進みます。ぜったいに自転車は左を走らなければいけません。これからも守っていきたいです。（あずさ）

### 震災・防災講演会 PTA 保健安全委員会主催

「大地震がおきたその時どうする？  
～揺れはじめの8秒が生死を分ける～」  
(1)日 時 平成5年7月10日(月)  
10:35～12:25  
(2)場 所 大谷小中学校 体育館  
(3)その他  
参加をご希望される地域の皆様は、人数把握のため学校まで事前にご連絡ください。  
連絡先 Tel. 87-2016

子供たちと一緒に体験しながら学んでみませんか。  
参加をお待ちしております。



## 能登地区卓球大会

●試合が始まって1セット目は、親にも見られているので、手が震えてはずすことが多かったです。しかし、2セット目からは、がまんすることを意識して2セット取れたのですが、5セット目は相手のドライブがうまくて止めることができずに終わりました。あともう少しだったのが悔しいです。次に、3年間を振り返って、初めのころはただ上級生をまねしようとしていた僕がだんだんと自分のプレーをしていくようになって成長した感じがします。キャプテンになったときは、なかなか「声を出して」と言っても聞かないので困っていました。でも、最後の体育館の練習では大声で返事をしてくれてすごくほっとしました。（らいき）

●全能登大会で思ったことが2つあります。1つ目は、敵が強いということです。最近みんな強くなってきたから試合で勝てると思っていたけど、現実には厳しかったです。2つ目は、あいさつができるようになったということです。団体戦のときに、大きい声であいさつができるようになって良かったなと思いました。今まで頑張っ練習して、8年生の声が出るようになって良かったなと思いました。（ひな）

●全能登卓球大会をふり返って、私は今回試合を全力で楽しむことが出来なかったと後悔しています。ダブルスの時は、ペアや先生と話し合いながら改善できました。でも、シングルの時は考えすぎてしまって、試合を全力で楽しむことが出来ませんでした。また、自分の強みであるドライブや強打を失敗を恐れてあまりすることができずに後悔しました。だから、練習の頃から自分からたくさんせめて失敗も恐れなことに慣れていきたいと決意しました。7月のカデットでは、失敗を恐れず全力で試合を楽しみたいです。（わかな）

●私は、今後の課題は2つあると思いました。1つ目は、チーム全体のことで、なぜなら、今までチームをまとめてくれていた9年生がいなくなって、次は自分達なんだという実感がわいてきたからです。あいさつなどの礼儀や、プレーにおいて大谷中ってすごいなと思ってもらえるようなチーム作りをしたいと思います。2つ目は、私のプレーについてです。今回の個人戦では、緊張もあったけど、それ以上に、自分の得意なつつき合戦なのに、ミスをして負けてしまったからです。これからの課題を頭において、今後も卓球をしたいなと思いました。（めい）

## 短作文より ～ 誰かに伝えたい、「ありがとう」はなんですか ～

●ぼくは、身の周りの人、特に学校の人や家族に伝えたいです。なぜなら、先生は休み時間も遊んでくれたりおぎさんなどのこうむ員さんも学校のことをしたり雑談してくれたり、友達も遊んだら話したりする相手をしてくれるからです。親も自分に食べ物を作ってくれたり、身の周りの人がやさしく接してくれるからです。（こうじ）

●私が「ありがとう」を伝えたい人は、田中先生です。なぜなら、英語の授業などで分からないところがあったらやさしく教えてくれるからです。もうひとつは、5.6年生のわかまをちゃんと受け止めて聞いてくれることです。だからやさしい田中先生に「ありがとう」と伝えたいです。（しゅり）

●私が「ありがとう」と伝えたい人は、おとうとです。なぜなら、私がなやんでいるとき、ふつうに遊んでくれるからです。今だと、毎日帰ってくると、かぞくみんなでかくれんぼしたいというので、ビデオを見るよりも、かくれんぼをしたくなり、ビデオなしで毎日ノーメディアになります。（アメティス）

●ぼくが「ありがとう」と思う人はいいじです。毎日大変そうに仕事をしているからです。日中はあせだらだらで帰ったらすぐにお風呂にはいっています。大変そうだなと思います。（ひろと）

●私はお母さんに「ありがとう」を伝えたい。なぜかという私は母に産んでもらったから今ここにいることができています。それに加え家のことも、私や兄弟のイベントなどに必ずいそがしくも来てくれるのだ。いつもありがとうを伝えているが、これからもっとたくさん「ありがとう」を伝えたい。（あこ）

●私が一番「ありがとう」を伝えたい人は、母です。私の母はいつも、私がへこんでいたときに、面白おかしく相談に乗ってくれて、笑わしてくれるからです。そして、私が小学生の頃から母が忙しい中でも、勉強を教えてくださいたりするからです。（さやか）

●ぼくは、はまべみなみさんに「ありがとう」を伝えたいです。理由は、ぼくははまべみなみさんが好きで、見るだけでやる気がでてくるからです。そして、石川県しゅっしんということもあり、親近感があります。人生に一度でいいので会ってみたいなと思います。もし会えたらスタンガン並かそれ以上のかわいさをしているのできぜつしてしまいます。（こうたろう）

●ぼくが「ありがとう」を伝えたい人は、ひろとくんです。理由は、いっしょに遊んでくれたり、ゲームで遊んだりしてくれたり、いっしょにふざけ合ったりしていても楽しいからです。あとは、ぼくが、やりたいことを、やらせてくれたり、いっしょに笑え合えたりできるからです。（しょうま）

## 7月 行事予定

1	土		11	火	■児童生徒集会48:10 シェイクアウト 11:00・避難訓練③	21	金	通知表渡し 9:00
2	日	英検2次	12	水	若プロ8:10 ■職員会議5:15:00	22	土	親子塩田体験 7:00
3	月	街頭指導 7:30 安全点検	13	木	薬物乱用防止教室 5. 6年、後期5限	23	日	
4	火	●校内研修会5:15:30 美術期末テスト	14	金	第2回 SDGs 合同学習会ラポルトすず	24	月	
5	水		15	土	教員採用試験	25	火	
6	木	期末テスト1～3限 プール学習2～4限若山小	16	日	教員採用試験	26	水	飯田高校体験入学 13:00
7	金	期末テスト1～2限 史跡めぐり6年生 8:20 発 15:40 着 飯田高校地区別説明会 19:00	17	月		27	木	サイエンスチャレンジ13:00ラピア 鹿島
8	土		18	火	街頭指導 7:30 高堂 後期球技大会 5.6限	28	金	■PTA役員会3:18:30 能登高校体験入学 8:20
9	日		19	水	■委員会5:15:30 読み聞かせ 13:30 水難事故防止講座 3限	29	土	奥能登中学校新人卓球大会 教員採用試験(面接)
10	月	PTA 防災教室「震災防災ココロの準備」3.4限 英語教育指導アドバイザー-13:50	20	木	終業式 運動会オリエンテーション	30	日	親子塩田体験予備日 教員採用試験(面接)
						31	月	

ありがとうございました

・能登地区卓球大会の際に、中島さん、前山さん、石田さん、和田さんから、差し入れをいただきました。